

第 1 号議案

平成 25 年度事業報告および収支計算書

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

事業報告書

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

倉敷市中央 1 丁目 4-11

公益財団法人 倉敷民芸館

■ 事業の状況

(1) 工芸品の収集展観

① 開館状況

開館日数 316日 (休館49日)
臨時開館 4日 (8月5日、12日、19日、26日)
臨時休館 6日 (6月4日、5日、6日、12月3日、4日、5日)
開館時間 4月～11月、3月 9:00開館、17:00閉館
12月～2月 9:00開館、16:15閉館

② 入館状況

年間入館者数 11,106名
月別入館者数 (別表1)
入館者別入館料収入 (別表2)

③ 展観状況

常設展示 近県の陶器、李朝の工芸、倉敷ガラス、世界の籠など

企画展 「外村吉之介と岡山の民藝」平成24年12月7日～平成25年6月2日
当館所蔵の岡山の民藝品約200点を展示。
小林融子氏 小柳晃氏によるギャラリートーク
「外村先生とモノの見方の教え」(4月13日)
大賀紀美子氏によるギャラリートーク「外村先生の導きで」(5月11日)

「倉敷民藝館の新しい仲間たち」平成25年12月6日～平成26年6月1日
当館が過去約20年間に購入・寄贈を受けた所蔵品約200点を展示。
倉敷民藝館 館内ツアー(12月6日)

特別企画展 外村吉之介初代館長没後20年特別企画「少年民藝館展」
平成25年6月7日～12月1日
外村吉之介著『少年民藝館』掲載品を中心に、所蔵品約200点を展示。
外村民彦氏による記念講演会「民藝の力と外村吉之介」(6月9日)
三宅正廣氏によるギャラリートーク「外村先生との四半世紀」(8月3日)
ワークショップ「織りに挑戦！ーオリジナルコースターを作ってみよう」
(8月24日)
長谷川勢津子氏によるギャラリートーク「外村先生と歩んだ15年」
(9月7日)
三宅登志夫氏によるギャラリートーク「外村館長のこと」(10月5日)

その他 倉敷本染手織会作品展 11月19日～24日
毎年恒例の会、手織会主催でおこなった。

金継講座 小松原賢次氏を講師に13名が受講。
第8期：7日 (平成25年4月13日、5月11日、25日、6月8日、
22日、7月13日、27日)
第9期：7日 (平成25年8月10日、9月14日、28日、10月12日、
26日、11月9日、23日)

4 収集状況 芹沢銈介の型染カレンダー1点

5 寄付

- 現物 着物1点を川上寧子氏より寄贈（平成25年4月16日）
機1点を中島美子氏より寄贈（平成25年6月17日）
倉敷ガラス8点を高谷順子氏より寄贈（平成25年6月18日）
椅子2点を岡山県民藝協会より寄贈（平成26年1月11日）

(2) 工芸品に関する印刷物の刊行と販売

① 刊行	なし	
② 販売	倉敷民藝館図録	第1集日本編 29
	同	第2集西洋編 4
	同	第3集東洋編 2
	同	全3冊セット 8
	民芸品とは何ですか	民藝館の仕事 40
	木綿往生	45
	倉敷民藝館名品展	29
	倉敷民藝館絵葉書	21

(3) 目的を達成するために必要な事業

1 倉敷民芸館賞事業

前回同様、選考委員5名（安井昭夫・辻野純徳・土田眞紀・岡崎正樹・三宅登志夫）が倉敷民芸館で平成26年2月26日に選考委員会を実施した。安井委員長のもと5名で、10候補の中から、第11回倉敷民芸館賞の受賞者に有限会社 クラフト館岩井窯を決定。

2 普及事業

- (1) 民芸関係の図書および中国地方で生産された民芸品、企画展に関連した民芸品を販売。
(2) 平成25年度は手仕事調査の活動はなし。

3 美観地区への観光客誘致のための各種の行事

- (1) 「屏風まつり」10月19日、20日、受付横で沖縄押絵屏風を無料公開。館内に屏風唐草布を展示。
(2) 「ひなめぐり」平成26年2月22日～3月9日、受付横に芹沢銈介作の型染雛絵図掛軸を無料公開。

4 倉敷民藝館開館60周年記念募金による作品の修復について

民画「四瞳猛虎鵲図」修復完成し、2月8日返却
民画文字絵「廉」「義」「禮」3点修復中

5 平成25年9月2日に県より公益化の認可予告があった。

平成26年4月1日 財団法人倉敷民芸館から公益財団法人倉敷民芸館へ移行する。

処務の概要

1. 役員に関する事項

(平成 25 年度末現在)

役職名	氏名	就任年月日	常勤・ 非常勤 の別
理事長	安井昭夫	H17. 5. 27	非
理事	石上信房	々	非
	大原謙一郎	々	非
	金光章	々	非
	檜村徹	々	非
	三宅登志夫	々	非
	大橋宗志	H20. 5. 27	非
監事	小林清彦	々	非
	虫明優	H20. 5. 27	非
評議員	中野修一郎	H23. 5. 23	非
	井上利彦	H17. 12. 1	非
	神谷和孝	々	非
	熊倉功夫	々	非
	小谷眞三	々	非
	小林融子	々	非
	小柳晃	々	非
	武内真木	々	非
	原憲一	々	非
	原道彦	々	非
	水野昌子	々	非
	村岡知子	々	非
	室山貴義	々	非
	守田健次郎	々	非
	柳生尚志	々	非
	吉田雄平	々	非
	香川俊樹	々	非
豊島健二	々	非	
森田昭一郎	々	非	
岡崎正樹	々	非	

2. 役員会に関する事項

ア 理事会

開催年月	議事事項	会議の結果
平成 25 年 5 月 20 日	平成 2 4 年度事業報告および収支決算について	案のとおり議決
平成 26 年 3 月 24 日	平成 2 6 年度事業計画および収支予算について	案のとおり議決

イ 評議員会

開催年月	議事事項	会議の結果
平成 25 年 5 月 20 日	平成 2 4 年度事業報告および収支決算について	案のとおり議決
平成 26 年 3 月 24 日	平成 2 6 年度事業計画および収支予算について	案のとおり議決

3. 税法上の収益事業の有無

届出事業の種類	収入
重要工芸品の保護活用等	9, 0 7 9, 2 8 0 (普及事業特別会計事業収入)

(別表1) 月別入館者数

月	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
4	1,001	705	490	1,010	816
5	1,389	1,225	1,131	1,009	1,506
6	561	1,090	1,056	1,753	528
7	653	685	695	633	518
8	1,139	1,220	1,259	1,777	1,008
9	1,304	1,617	2,213	1,014	1,480
10	889	1,187	1,052	923	835
11	1,180	1,068	766	1,588	759
12	557	1,155	3,675	376	1,204
1	845	591	558	613	434
2	701	379	1,878	533	593
3	870	2,557	1,023	1,619	1,426
その他					
計	11,089	13,452	15,796	12,848	11,106

(別表2) 入館者別入館料収入

	料金	入館者数	入館料	(前年度入館者数)
大人 個人	700	6,449	4,514,300	(7,720)
団体	600	91	54,600	(0)
割引	600	262	157,200	(331)
特別	400	93	37,200	(499)
団体特別	350	0	0	(0)
大人 小計		6,895	4,763,300	(8,550)
ぐるりんパス	600	2,909	1,745,400	(2,913)
小人 個人	300	136	40,800	(166)
団体	200	0	0	(0)
割引	200	21	4,200	(30)
特別	200	0	0	(0)
小人 小計		157	45,000	(196)
ぐるりんパス	300	60	18,100	(61)
学生 個人	400	349	139,600	(429)
団体	250	40	10,000	(0)
割引	250	0	0	(0)
特別	250	0	0	(0)
学生 小計		449	167,700	(429)
大人 500円	500	21	10,500	(50)
協会員	0	178	0	(167)
無料	0	497	0	(482)
入館者数合計		11,106	6,731,900	(12,848)
入館料合計				